



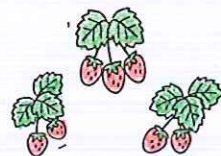
つくしんぼ通信

国立地域で流行中の疾患や対処法・つくしんぼの利用状況・色々な保育看護情報をお知らせします

三多摩医療生活協同組合 くたち南口診療所
病児保育室つくしんぼ

I. 「病児保育室つくしんぼ」の2013年度の利用状況(4月~3月)

国立市内の利用児童数 **681名** / 国立市外の利用児童数 **183名**



青空に新緑が映え、過ごしやすい季節となりました。お子さま達は初めての集団生活や新しいクラスになって一カ月が経ち、今の環境に慣れてきた頃ではないでしょうか？楽しかったゴールデンウィークも終わり、この時期は、心身ともに疲れが出て体調を崩しやすいと思われま。休息をとることは、病気の予防へと繋がりますので休日はゆっくりと過ごして身体を休めてあげてください。

2013年度の利用者数は864名となり、多くの方に利用していただきました。流行状況としては、風邪症状のお子さんが多いなか、7月に手足口病が大流行となり、年明けからは、1月にインフルエンザA型、2月にはB型へと移りました。B型に関しては、4月までダラダラと続き、例年にない傾向となりました。



今年度も安心と満足を感じていただける病児保育を目指していきたいと思ひます。お子さんが病気などでお困りの際は、つくしんぼにご連絡下さい。

II. 患の流行状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
延べ利用人数(2013年度)	84	77	71	107	81	68	65	83	55	62	55	56	864人
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
感冒/感冒様症候群	32	28	15	14	22	18	22	25	15	22	20	10	243人
咽頭炎	10	17	14	16	13	13	12	10	3	6	9	10	133人
扁桃腺炎	5	8	6	6	1	3	2	1	2	2	2	3	41人
気管支炎	6	6	3	1	5	3	4	20	2	3		5	58人
喘息/喘息性気管支炎/気管支喘息	8	2	7	1	1	5	11	11	8	3	2	2	61人
上気道炎	19	10	15	11	13	3	9	13	4	3	1	6	107人
肺炎/マイコプラズマ肺炎												3	3人
RSウイルス感染症						2	2	4		3			11人
アデノウイルス感染症									3				3人
感染性胃腸炎(ウイルス性含む)	8	4	2		1	1	6	10	19	6		2	59人
中耳炎/外耳炎	3	1	3	1	2	1	1	6	2	2	3	1	26人
結膜炎	3			4	6	6	2				2		23人
流行性角結膜熱(プール熱)		2		6	14	16							38人
突発性発疹症			1										1人
手足口病			3	45	4								52人
伝染性膿痂疹					2	2	1						5人
ヘルパンギーナ					2								2人
溶連菌感染症		1	5	1				1					8人
流行性耳下腺炎								1					1人
水痘(回復期)			1			3							4人
インフルエンザA型(回復期)										11	5	3	19人
インフルエンザB型(回復期)		2									14	16	32人
その他(発熱、下痢、嘔吐、発疹etc)	4	9	4	13	1	2	2	3	1		3		42人

(疾患は重複している場合があります)

III. 発熱時の対処法

熱は、病気であると知らせる一つの症状であって子どもの発熱のほとんどは、体が病原体と戦う為の生体防衛反応です。熱を出すことにより病原体が活発に増えるのを抑え、体の免疫力を高めていきます。



平熱を知っておきましょう！！

子どもの発熱の目安は、37.5℃ 乳幼児の体温は高く、平熱でも37.0℃を超えることもあります。子どもの体温を調整する機能は未熟な為、環境によっても変化します



対処の仕方

☆熱の出始めは、手足を触ると冷たくなっていたり顔色が悪くなることがあります。

その時は、布団をかけたたり1枚多く着せて体を温めてあげましょう。

※注意 この段階で熱を下げようとすると逆に具合の悪い時期を延ばしてしまいます。

☆熱が上がりがきると暑がるので、厚着は避けましょう。頭や脇を冷やすのはこの段階です。

熱は自然にさがるまで待ち、無理に下げすぎないようにします。

☆水分は、普段より少し多めに摂らせます。電解質飲料が良いでしょう。フルーツ類は、ビタミンも多く、水分補給になります。カボチャやニンジン、カロチンが多いので抵抗力を高めます。

※電解質飲料・OS-1、アクエリアスやポカリスエットなどのスポーツ飲料

☆食欲がない時は、ヨーグルトやアイスクリームなど喉越しの良い物を食べさせましょう。



解熱剤の使い方 解熱剤は、一時的に熱を下げるだけで病気が改善するわけではありません。しかし、高熱でぐったりしてる、辛そう、眠れないなどの時には使用すると楽になるのでお子さんの状態をみて判断しましょう。短時間で頻回の使用は避けて下さい。

IV. 持参していただく食事について

初めてつくしんぼを利用されるお子さんも多いこの時期。「お弁当はどんなものを持参したらいいの？」という質問も多く聞かれます。基本的には子どもの体調と食欲に応じて用意し、簡単なメニューで大丈夫です。また、作れない場合はレトルトや市販のものでもかまいません。ご負担にならないようにして下さい。

おやつも含め何が良いかな？と悩んだ時には・・・

〈食欲があり、お腹の調子もいい時〉お子さんの好きな物でOK！



例：おにぎり、ふりかけご飯、玉子焼き、ウインナー、プチトマト、枝豆、おせんべい、バナナ、ビスケット、ヨーグルトなど

〈食欲がない時〉喉越しの良い物がオススメ！



例：おかゆ、うどん、そうめん(麺とつゆは別々が良い)、バナナ、ヨーグルト、ゼリー
※咳がひどい時には、パサパサした物(おせんべい、スナック菓子)は避けましょう。

〈下痢、嘔吐時〉消化の良い物にしましょう！

例：おかゆ、うどん、みそ汁、りんご、バナナ、ゼリー飲料、OS-1など

〈離乳食の頃〉赤ちゃん用レトルトの利用者が多い！冷凍した手作りの物でもOK！

例：おかゆ、野菜スープ、豆腐や野菜のあんかけ、りんごのすりおろし、赤ちゃんせんべい、ポーロ

〈飲み物について〉麦茶と白湯のご用意はあります。

V. NEW スタッフ紹介・・・



保育士 吉田 ちはる

5月よりつくしんぼのスタッフの仲間入り！
三人のママだけありとってもパワフルでいつも元気いっぱいです。
病児保育経験者でもあるので頼もしいですよ

《問い合わせ》

三多摩医療生活協同組合 くたち南口診療所

病児保育室 つくしんぼ
(国立市 病児・病後児事業委託施設)

〒189-0004 国立市中1-16-25-2F

☎042(580)4774

